令和6年度新人看護師教育プログラム

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標		職場に慣れる		職場適応									
目標		①病院・看護部の組織を理解し、看護師としての自覚と役割を学ぶ ②組織・社会人としてマナー・態度を身につけることができる ③職場環境に慣れることができる ④自分の体調管理ができる		・組織の一員として自覚できる ・専門職業人としての自覚をもつ ・フォローを得ながら自分の体調管理を続けることができる							・組織の一員として行動できる ・専門職業人としての資質を身に着ける		
目標		【看護の基礎知識】 所属部署の学習計画沿って学習できる 【日常業務】 一日の業務の流れがわかる 【メンタルヘルス】 心身の不調を自覚できる	【基本的看護技術】5月：指導を受けながらできる　7月：助言を得ながら安全確実に実施できる　9月：ひとりで安全確実にできる 【看護の基礎知識】5月：指導を受けながら看護実践に結び付けることができる　7月：助言を得ながら看護実践につなげる　11月：個別性に合わせた看護が実践できる 【看護過程の展開】5月：指導を受けながらわかる　7月：助言を受けながらできる　11月：指導を受けながら、受け持ち患者の全体像を捉えることができる　12月：患者の全体像を捉え看護展開できる 【日常業務】5月：報告・連絡・相談の必要性がわかる　6月：優先順位を考えた日常業務が指導を受けながらできる　8月：助言を得ながら実施できる 【メンタルヘルス】5月：リアリティショックを起こさない　6月：不安を表出し合いお互いを支え合える　10月：自分がチームの一員であると感じることができ、前向きに考えることができる 【自己研鑽】5月～：①指導を受けながら自己を振り返り、できる事できない事を正しく認識し、学習課題を持ち取り組むことができる②未経験項目が実施できるよう自主的に取り組む									・基本的な看護技術・態度・知識を身につけ、安全で確実な看護サービが提供できる ・1年間を通して自己の振り返り、次年度への課題を見い出すことができる	
集合教育（Off-JT）	研修内容	〈全体・看護部採用時オリエンテーション〉 医療安全・感染予防・褥瘡対策・接遇・看護記録・クリニカルパス・栄養・嚥下・ME機器・生理機能検査・生体モニター・看護必要度基本講義（1）・救急時の対応 〈看護技術〉 ・採血・注射・留置針 ・バルンカテーテル・酸素吸入　与薬・注射・活動・休息・　排泄・フィジカルアセスメント・輸血療法 ・到達度確認技術（移送・移乗・内服・注射） ・入院体験	プリセプターを含めた交流会(1回目) BLS研修	メンタルヘルス 6-7月 卒後2年目研修 発表会参加		他部署体験 1～2年：見学や体験 ※体験部署から体験して欲しい内容を提示	3年目看護師 事例研究発表会 参加	人工呼吸器 看護必要度（2） （講義・テスト）	多重課題研修 シュミレーション （ニーズが把握できる）		プリセプターを含めた交流会 （1年間の振り返りと今後の課題）	
集合教育（Off-JT）	研修内容		新人：クリニカルラダーⅠレベル開始 →										
職場内教育（OJT）	行動目標	・接遇マナーに沿った、挨拶・身だしなみ・言葉使いができる ・助言を受けながら基本的なベッドサイドケアができる	・日勤看護業務の手順を身につけることができる ・一部屋の複数患者をペアNsと共に受け持ち、看護援助ができる ・指導を受けながら、休日の看護業務ができる ・加齢に伴う身体の変化や高齢者の特徴がわかる	・一部屋～二部屋以上の複数患者を受持ち援助できる ・入院時対応が一人でできる ・転棟転入時の対応が一人でできる ・他部門との連携が理解でき、助言を受けながら連携できる ・高齢者の生活背景について考えることができる					夜勤業務の流れを理解できる	夜勤業務を助言を受けながら実施できる 夜勤リーダーに報告・連絡・相談ができる	・夜間の安全管理を理解し、安全安楽な看護サービスが提供できる ・夜勤業務が実施できる	・受け持ち看護師の役割を理解できる	・受け持ち患者看護計画の評価ができる
職場内教育（OJT）	業務内容	・採用時研修 ・ペアNsの日勤業務を共に見学実施 ・4月後半よりペアNSと共に患者を一人から受け持ち徐々に複数の患者を受け持つ	・日勤業務ペアNsの助言を受けながら一部屋担当、徐々に増やす ・指導を受けながら休日勤務 ・入院患者対応（予約⇒予約外入院） ・補助者業務体験	・転棟転入時の対応 ・他部門との連携 ・看護必要度テスト →合格後記入					遅出早出 A4業務実施 →		夜勤業務	ペアNSとともに受け持ち患者を持ち看護過程の展開について学ぶ	受け持ち患者を持ち看護過程の展開
職場内教育（OJT）	看護実践		〈日常生活基本技術〉 バイタル測定・食事・排泄・清潔援助・シーツ交換・環境整備・移乗・体位変換 与薬・採血・注射・点滴 〈整形〉回診介助、清潔操作、注入介助片付け 〈整形〉整形検査・術前術後の看護 〈内科〉血糖測定　経管栄養・褥瘡処置、内科検査 〈内科〉〈整形〉適宜未経験項目の見学実施 ・入院患者対応 ・補助者業務と指示仕方 ・転棟転入時の対応 ・.エンゼルケア ・グリーフケア 高齢者の生活に着目したケアの実践									1年間の振り返り到達度確認	
職場内教育（OJT）	指導内容	・各部署オリエンテーション ・ワークシートの説明	・受持ち部屋の情報収集の仕方、援助を指導 ・日勤業務内容を指導 ・パス・看護過程の展開を指導 ・入院患者対応を指導（基本情報聴取・オリエンテーション・書類整理など） ・高齢者の看護を指導						早出・遅出・A4・夜勤業務の説明・助言する 夜勤導入シートを活用する			・受け持ち看護師の役割・受け持ち患者看護計画の評価・サマリー ・カンファレンスの持ち方について （個々に合わせていく）	
職場内教育（OJT）	体制	見学を行いペアNsと実施	自部署で日時設定して実施指導者・ペアNs演習を行う		必要時、チームリーダーが指示したペアNsと実施				遅出・早出・A4・夜勤は規定要員+1体制で見習いから行う				
職場内教育（OJT）	自己	【学研e-ラーニング】『基礎習得コース』 全テーマ ／ 受講表　各自チェック											
職場内教育（OJT）	評価	ペアNsと毎日振り返りを行なう・連絡ノート・到達度確認技術チェック表点検 プリセプターとアソシエイトNsと共にチェックリスト点検			適宜　振り返りを行なう　連絡ノート、チェックリスト活用（プリセプターとアソシエイトNsと共に）								
職場内教育（OJT）	評価		1ヶ月目面接・評価	3ヶ月面接・評価	クリニカルラダーⅠレベル　中間評価	中間面接・評価 夜勤導入評価	クリニカルラダーⅠレベル　最終評価					年度末面接評価	

※個人のレベルに応じて進めていく